

～冬を彩る鉢花～

カレンジュラの新品種「スイーツシリーズ」

岐阜県農業技術センター

○カレンジュラ(キンセンカ)とは

- ・北アフリカが原産のキク科の常緑多年草で、12月～5月まで長期間開花します。
- ・耐寒性が強いいため、暖房費等生産コストの軽減が期待できます。
- ・これまで当セが開発したカレンジュラ「かれんシリーズ」は、他品種に比べ花の発色や草姿に優れます。

○品種改良のポイント

- ・かれんシリーズの発表から10年以上経過し、産地は新たな品種を切望していました。
- ・生産は、挿木による栄養繁殖で、苗の不揃いや分枝不足から、摘心等の整枝作業が必要で、労力がかかり、技術力も必要でした。

○シリーズ共通の特徴

- ・種子繁殖であり、栄養繁殖に比べ、生育は均一化します。
- ・整枝が省略でき、作業時間と栽培期間は短縮されます。
- ・親株の維持管理も不要で、低コスト生産が可能となります。
- ・10月から翌年の春まで出荷でき、耐寒性が強く、品目が少ない冬の苗物として有望です。
- ・一重咲きで、たくさんの花を咲かせ続けます。



「レモンフレ」

花弁はレモン色、中心が赤紫色のコンパクトな草姿



「オレンジパンナコッタ」

花弁はオレンジ色、中心が黄色の小輪多花



「レモンパンナコッタ」

花弁はレモン色、中心は黄色の小輪多花